

【パブログ簿記 仕損の解き方ビデオ】

問題

当社は製品 A を量産している。[資料]にもとづき次の問 1、問 2、問 3 に答えなさい。ただし、原価投入額合計を完成品総合原価と月末仕掛品原価とに配分する方法として先入先出法を用いること。

問 1 正常仕損が工程の終点で発生している場合の完成品総合原価を計算しなさい。

問 2 正常仕損が工程の 30% で発生している場合の完成品総合原価を計算しなさい。

問 3 正常仕損が工程の途中で発生している場合の完成品総合原価を計算しなさい。

[資料]

1. 当月の生産データ

月初仕掛品	20 個	(20%)
当月投入	120	
投入合計	<u>140</u>	個
完成品	110	
正常仕損品	20	
月末仕掛品	<u>10</u>	(40%)
産出合計	<u>140</u>	個

(注) 材料は全て工程の始点で投入している。

仕掛品の () 内の数値は加工進捗度を示す。

仕損品の評価額は 300 円であり、材料費からマイナスしている。

2. 当月の原価データ

月初仕掛品原価	3,500 円 (原料費 3,000 円、加工費 500 円)
当月製造費用	33,200 円 (原料費 18,900 円、加工費 14,300 円)